

平成24年第12回福岡県教育委員会会議（定例会）会議録

1 開催日時

平成24年7月12日（木）14時00分から14時40分まで

2 場所

福岡県庁4階 教育委員会会議室

3 出席委員

住吉徳彦、久留百合子、太田浩二、二子石竜子、清家渉、杉光誠（教育長）

4 欠席委員

なし

5 出席事務局職員

教育次長 荒巻俊彦、理事 大賀龍夫、総務部長 西牟田龍治、
教育企画部長 城戸秀明、教育振興部長 川添弘人、総務課長 吉田法稔

6 会議

14時00分、住吉委員長が開会を宣言し、本日の議題について非公開発議の有無の確認を行った。

本日は非公開案件なく、全て公開と決定された。

（1）その他

- ・平成24年6月定例県議会における教育委員会答弁要旨

杉光教育長から、6月定例県議会における教育委員会関連の代表質問、一般質問に対する答弁の要旨について報告があり、PTA会費等の流用問題に関係する教職員の不祥事の状況及び管理等、通学路の安全総点検及び今後の対応等、農業高校の存在意義と役割や魅力ある農業高校づくり、教育委員会の障害者雇用率の達成状況等、中高一貫教育校の各学区への設置の可能性や地元で子どもを育てる重要性、地学教育の必要性及び教員の採用等、家庭及び地域の教育力向上や校種間の連携、新たな中高一貫教育校の整備、中学校における教科センター方式やスクエア制の効果等について、学校週5日制の教育効果や問題点、土曜授業実施の意向を示している市町村教育委員会数及び教育効果、学力調査結果に基づく学校への対応、今年度の学力調査結果の公表及び活用、大宰府政庁跡等の世界遺産に向けた取組、特別支援教育充実に関する指標の設定、特

別支援学校における現状の講師率、特別支援学校高等部の学級編制基準の現状とその改善、スポーツ障害の基礎知識に対する所見、スポーツ障害等に関する講習と専門家の派遣、スポーツ障害のガイドラインの作成、指導者の技術力向上に対する取組、地域スポーツクラブの指導者がスポーツ医・科学研修会に参加する際の方法・取組、競技人口の多い競技団体が実施する研修の現状把握、学校教育における県の環境政策と連携した取組、普通科高校の入学定員決定の基本的な考え方、県立高校の定員割れの要因、普通科と職業学科の教育のあり方、県立高校入試における補充募集の必要性、県立高校の学区制の利点・欠点及び見直し、県立高等学校再編整備の総括及び活性化プロジェクトチームの取組、脱法ハーブの現状認識と今後の対応、教員の勤務実態に対する現状認識、小中学校、県立学校の超過勤務縮減の取組など、質問に対する答弁について説明があった。

住吉委員長が閉会を宣言し、14時40分閉会した。